

# 福岡県感染症発生動向調査感染症週報

令和8年第15週（令和8年4月6日～令和8年4月12日）

福岡県感染症情報センター

## ■ コメント

腸管出血性大腸菌感染症の報告が7件ありました。本疾患の病原菌は、ベロ毒素を産生する腸管出血性大腸菌で、症状は、激しい腹痛を伴う水様性下痢、血便、嘔吐、発熱等です。本疾患は、菌に汚染された食品等の摂取のほか、患者便に含まれる菌が手指を介することによってもヒトからヒトへ感染します。菌に汚染された食品等の摂取による感染を防ぐために、調理の際には、食品を十分に加熱（中心部が75℃で1分以上）するとともに、焼肉等では生肉専用の箸やトングを使い、食べる箸と使い分けましょう。また、感染拡大防止のため、調理前、食事前、トイレやおむつ交換の後には、石けんと流水で十分に手を洗いましょう。

## ■ 全数把握疾患報告

病名	福岡県		全国（前週）	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	16	221	220	3,494
腸管出血性大腸菌感染症	7	19	51	445
レジオネラ症	2	18	25	435
アメーバ赤痢	1	3	9	128
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	27	15	419
後天性免疫不全症候群	2	18	12	230
侵襲性インフルエンザ菌感染症	2	7	13	143
侵襲性肺炎球菌感染症	2	39	57	880
水痘（入院例）	1	10	14	193
梅毒	12	183	152	2,767
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1	1	1	23
百日咳	5	98	97	2,219

## ■ 定点把握疾患報告数

■ : 警報

■ : 注意報

病名	福岡県			全国（前週）	
	報告数	定点当たり	前週比	報告数	定点当たり
新型コロナウイルス感染症	22	0.18	0.65	2,890	0.77
インフルエンザ	161	1.32	0.44	12,086	3.21
急性呼吸器感染症	4,992	40.92	0.96	161,916	43.40
RSウイルス感染症	74	1.06	1.32	1,059	0.47
咽頭結膜熱	53	0.76	1.29	466	0.21
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	337	4.81	0.95	5,058	2.23
感染性胃腸炎	359	5.13	0.92	10,481	4.62
水痘	28	0.40	0.46	738	0.32
手足口病	33	0.47	1.94	186	0.08
伝染性紅斑	2	0.03	0.67	166	0.07
突発性発しん	27	0.39	1.04	510	0.22
ヘルパンギーナ	5	0.07	-	49	0.02
流行性耳下腺炎	3	0.04	-	52	0.02
急性出血性結膜炎	0	0.00	-	7	0.01
流行性角結膜炎	30	1.15	1.36	225	0.33
細菌性髄膜炎	0	0.00	-	5	0.01
無菌性髄膜炎	1	0.07	-	14	0.03
マイコプラズマ肺炎	1	0.07	1.00	50	0.10
クラミジア肺炎	0	0.00	-	7	0.01
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0	0.00	-	27	0.06